



江田島市

# 議会だより

〈元衆議院議長 故灘尾弘吉 書〉

2018年8月1日 第55号



## ひろしま「山の日」県民の集い

### 主な内容

市民の皆さま 関係者の皆さまへ

6月定例会 ..... 2~3

賛否表・議長の動き ..... 4

議員の出席状況 ..... 5

議会の動き・表彰 ..... 6

一般質問(12人)・傍聴案内

行政視察報告 ..... 7~15

新年度の各委員会活動計画 ... 16

平成29年度政務活動費の収支報告 ... 17

市民の声 ..... 18~19

まちかどフォトスケッチ ..... 20

### 市民の皆さま 関係者の皆さまへ

平成30年7月豪雨で、被災された皆さまに、江田島市議会を代表いたしまして、心からお見舞い申し上げます。

この度の豪雨は、中四国を中心に甚大な被害が発生し、江田島市におきましても、土砂災害・浸水災害・道路の損壊・断水等大きな被害をこうむりました。

いまだ災害の復旧段階であり、日常生活に戻れていない状況の中で、災害復旧に懸命にご尽力いただいております多くの皆さまに、厚く御礼申し上げます。

江田島市議会といたしましても、市の災害対策本部を支援する「市議会災害支援本部」を立ち上げ、市執行部と緊密な連携を図り、一刻も早い災害復旧のために全力で取り組んでまいります。

これから猛暑日が続きますが、ご健康には十分ご留意いただきませう、又、一日も早い復旧と皆さまのご健勝をお祈り申し上げます。

平成30年7月  
江田島市議会議長  
林 久光

# 平成30年 6月定例会



▲2月定例会

平成30年第2回江田島市議会定例会は6月12日に招集され、6月19日までの8日間の会期で開かれました。

初日の12日には、市長の市政報告及び議長報告の後、6人の議員が一般質問し、続く2日目の13日も6人の議員が一般質問で市政全般について市当局の考えを質問しました。

3日目の14日には報告6件、承認2件、条例の一部改正、権利の放棄、一般会計補正予算等8件の議案、4日目の19日は請負契約の締結に関する議案4件、議員発議による意見書案2件の審議を行い、いずれも原案のとおり可決閉会しました。

## 主な議案

### 条例改正

江田島市職員定数条例の一部を改正する条例

定員適正化の推進に伴い、条例で規定している職員の定数と実数に、かい離が生じているため、定数の見直しを行う。

**Q** 災害など突発時に備え、実数×1.05とする根拠は。

**A** 災害だけでなく、一時的な業務量が多い事業等の任期付職員等の確保のためです。

**Q** 保育士等も一律にまた、他市は。

**A** 柔軟な対応をするため。他市での区分けはありません。

江田島市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

江田島市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

江田島市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

**Q** 条例改正でどう変わるのか、また、江田島市に併い、所要の規定の整備をする。

島市の福祉施策は何を目指すか。

**A** 共生型社会の実現を目指すことが求められています。

**Q** 本市独自のサービスが必要では。

高齢者の社会参画を促す事業に独自性を持たせること、また、福祉の総合窓口をソフト部分で構築することを目指します。

都市公園法に基づく都市公園及び公園施設の設置基準を定める条例の一部を改正する条例

政令の一部改正に伴い、都市公園における運動施設の敷地面積に関する基準を設ける。

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

厚生労働省令の一部改正に伴い、放課後児童支援員の基礎資格に係る規定の明確化および資格要件の緩和を行う。

**Q** 教員の免許状を更新していない方は。  
**A** 可能です。

**Q** 5年以上放課後児童健全育成事業に従事した者とは。  
**A** 民間の放課後子供教室に従事などです。

**権利の放棄について**  
相手方の破産手続終結、商業登記簿の閉鎖等により徴収の見込みがなくなった債権を放棄し、市の債権管理の適正化をはかる。

**Q** 家賃はどうなったか。  
**A** 納付されている。

**Q** 相手方の所有物は。  
**A** すべて処分されている。

①契約金額  
1億4958万円  
(消費税込)

子育て支援センター新築工事(建築)請負契約の締結について

**Q** 利用者の駐車場は。  
**A** 南側の空地を活用。

**Q** 契約の相手方  
②契約の相手方 (株)大柿産業  
③工期  
平成31年2月28日まで

**Q** 消防本部(署)庁舎新築工事(建築)請負契約の締結について

①契約金額  
7億6572万円  
(消費税込)

②契約の相手方  
(株)鴻治組

③工期  
平成31年10月10日まで

**Q** 消防本部(署)庁舎新築工事(電気)請負契約の締結について

①契約金額  
1億6108万2千円  
(消費税込)

②契約の相手方  
(株)中電工 呉営業所

③工期  
平成31年10月10日まで

**Q** 地元企業を含むJV制度を活用しなかった理由は。  
**A** まだ検討段階です。

**Q** 地元企業を下請とすることや地元資材(生コン等)を使用する努力義務はあるか。  
**A** 入札説明書等に記載しています。

**意見書**  
○地方財政の充実・強化を求める意見書  
○広島県立大柿高等学校の存続を求める意見書

報告第6号	平成29年度江田島市一般会計予算の繰越明許費に関する報告について	<p>※繰越明許とは 何らかの事情でその年度内に支出を終了することができない経費について、特別に翌年度1年間限り、繰り越して使用できる。あらかじめ予算で上限額を定めておかないといけない。</p>
<p>【翌年度繰越額】 合計 140,100,000円</p> <p>【主なもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市道大原1号線法面改修工事(第2工区)外 75,000,000円</li> <li>中町雨水排水センター耐震診断業務 外 42,333,000円</li> <li>江田島消防署能美出張所新築工事設計業務 外 9,557,000円</li> </ul>		
報告第7号	平成29年度江田島市下水道事業会計予算の繰越に関する報告について	
<p>【翌年度繰越額】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>管渠整備事業 29,920,000円</li> <li>処理場整備事業 40,660,000円</li> </ul> <p>合計 70,580,000円</p>		

## 歳入歳出補正予算

※千円単位の端数は四捨五入

会計名	補正増減(△)額	補正後の額	補正の主な内容
一般会計(第1号)	1,885万円	157億1,885万円	<p>【歳入】 国庫支出金、寄附金、繰越金、諸収入の増額及び市債の減額を計上</p> <p>【歳出】 大柿高校の存続に向けた関連補助金、海軍兵学校江田島移転130周年記念地域交流事業、宿日直嘱託員報酬等、女性・若者等の消防団加入促進事業の決定に伴う備品購入費等の増額などを計上</p>

【常任委員会】

Table with columns for committee names (総務常任委員会, 文教厚生常任委員会, 産業建設常任委員会) and members, and rows for dates from 4月10日 to 6月19日.

※各委員会等への議員出席状況です。「○」は出席、「欠」は欠席、「病」は病欠、「公」は公務欠席、「委」は委員長、「副委」は副委員長、「」は未開催日を表しています。

議員の出席状況

【特別委員会】

Table with columns for committee names (交通問題調査特別委員会, 議会広報特別委員会) and members, and rows for dates from 4月2日 to 6月28日.

【議会運営委員会・全員協議会】

Table with columns for committee names (議会運営委員会, 全員協議会) and members, and rows for dates from 4月23日 to 6月28日.

「○」は賛成 「●」は反対 「欠」は欠席

Table titled '第2回(6月)定例会 賛否表' showing voting results for various proposals from 江田島市職員定数条例 to 地方財政の充実・強化を求める意見書.

※18番は議長

Table showing the Mayor's activities (議長の動き) for April, May, and June, including dates and descriptions of events.

議長の動き(平成30年4月～6月)

議会の動き (平成30年4月～6月)

Table with columns for month (月), date (日), meeting name (会議名), and main review content (主な審議内容). Rows list various committees and their activities from April to June.

永年勤続議員表彰

全国市議会議長会第94回定期総会において、次の方が表彰されました。

【議員15年以上】

登地 靖徳 議員

【議員10年以上】

沖元 大洋 議員

第142回中国市議会議長会定期総会において、次の方が表彰されました。

【議員12年以上】

野崎 剛睦 さん

【議員8年以上】

元江田島市議会議員 山本 秀男 議員、吉野 伸康 議員、上松 英邦 議員、濱先 秀二 さん

6月定例会 一般質問

質問者 12人

- ①ワクワクできる島とはなにか... 沖元 大洋議員... P 7
②センターゾーンに賑わいを... 熊倉 正造議員... P 8・9
③住宅火災予防対策とは... 岡野 数正議員... P 8
④合併特例債について問う... 角増 正裕議員... P 9
⑤職員採用の市内居住は... 胡子 雅信議員... P 10・11
⑥米軍岩国基地に隣接する本市の対応は... 酒永 光志議員... P 10
⑦わくわくドキドキ江田島市の実現とは... 登地 靖徳議員... P 11
⑧全江田島市民に交通船運賃割引を... 上本 一男議員... P 12・13
⑨インフラ整備計画・防災対策について問う... 吉野 伸康議員... P 12
⑩高齢者の社会参加について問う... 平川 博之議員... P 13
⑪下水道整備について問う... 長坂 実子議員... P 14
⑫大柿高校支援について問う... 重長 英司議員... P 15



答 住む人も訪れた人も明るい気持ちになる島

ワクワクできる島とはなにか

沖元 ワクワクできる島江田島とはどのような町のことを言うのか。また市長に就任されて1年6カ月が経つが市がどのよう

ワクワクしているのか。江田島とは、住む人が元気で活発に活動し、それが訪れた方にも伝わり、ともに明るい気持ちになるような町の姿を思い描くものです。どのように

沖元 本市の観光振興事業について伺う。能美海上ロτζジ建て替え事業者選定に失敗して本市と市民に多大な損失

と失望感を味あわせているのに指定管理者制度に執着するのはなぜか。指定管理者制度による本来のメリットが実際にあるのか。

沖元 指定管理者へ移行後、その事業に携わる人たちの給与水準を考えたことはあるのか。

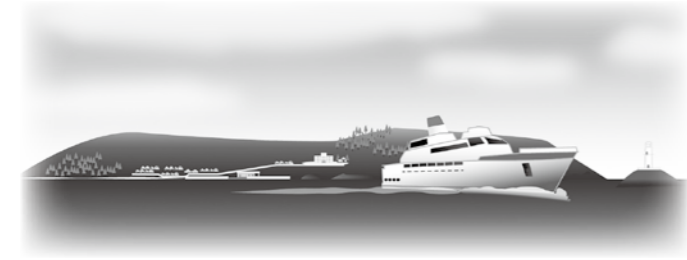
市長 多様化する住民ニーズにより効果的かつ効率的に対応するため公の施設の管理に民間の能力を活用し、住民サービスの向上や経費の削減等をはかることを目的としております。

市長 指定管理者制度が導入される前まで能美海上ロτζジとシーサイド温泉のうみにつきましては、市の公営企業会計により運営しておりました。従事者の給与水準については判断しかねます。

沖元 仕事の創出も掲げているが、市長が言われているように雇用の場は確かに与えられている。しかし、時給800円位では家族を抱えての生活は困窮し、将来に不安が募るばかりであると考え

市長 仕事の創出については、企業立地奨励条例に基づき、企業や工場場の誘致、市内企業の育成を考えています。

沖元 大洋 議員



# センターゾーンに賑わいを

熊倉 正造 議員

答 市民に親しまれる施設づくりを目指す



**熊倉** 大柿市民センターは、1000人規模の多目的ホールの施設とすべきである。

**熊倉** 第二次総合計画には「都市拠点（センターゾーン）」に拠点の公共施設の配置など、全市を対象とした広域的な都市機能の集積に努める」とある。市役所の代わりに大柿市民センターをセンターゾーンに整備すべきである。

**市長** 施設整備は、地元の皆さまと協議を重ねながら、市民に親しまれる施設づくりを目指します。

**熊倉** 新たな発想による施設をセンターゾーンに建設して、飛渡瀬・江南地区の活性化をはかるべきである。

**市長** 市内外からの集客

などを目的とする施設を設置するときこの地区が候補地と考えています。

市役所と市民センターの使い分けに戸惑うのは大柿町の住民です。ぜひとも大柿市民センターをセンターゾーンに建設してもらいたい。

**企画部長** 大柿市民センターは大柿町大原に整備します。

**熊倉** 合併当時はセンターゾーンに市役所を建設し賑わいを作り、「一体的なまちづくり」という理想を掲げて四町が一つになろうとしたのです。今さら市役所を建設し、とは言いませんが大柿市民センターを飛渡瀬・江南地区に建設して賑わいを作り、真の一体化をはかってもらいたい。

**熊倉** 飛渡瀬も大柿町です。大原が大柿町の中心と言いますが、飛渡瀬・江南地区は人口分布等から江田島市の中心です。「バスターミナルゆめタウン」が機能している今こそセンターゾーンに大柿市民センターを整備すべきであると思うが。

**市民生活部長** 大柿市民センターは行政サービス機能を本庁で、まちづくり等の拠点として地区の中心である大原での建て替えを計画しています。

**市長** 大柿市民センターの建設については、今から地域の代表者の方々と協議を始めます。

**熊倉** 市役所のすぐそばに大柿市民センターを整備しても機能的でない。



▲飛渡瀬・江南地区



答 住宅用火災警報器の設置や交換を促進する

# 住宅火災予防対策とは

岡野 数正 議員

**岡野** 今年発生した住宅火災において6名の犠牲者が出ている。いずれも就寝時間帯ということで発見の遅れが原因と考えられる。再発防止は緊急の課題として取り組むべきと考えるがどうか。

**市長** 住宅防火訪問や出前講座、各地域の集会において広報内容を充実させます。また、逃げ遅れにならないように、住宅用火災警報器（以下、火災報知器）の設置や交換を促進し、火災による死傷者ゼロを目指します。

**岡野** 本市の火災警報器の設置状況は。

**市長** 平成21年度に国の臨時交付金を活用して8066世帯に住宅用火災警報器を無償給付しています。昨年6月の国の調査では、90%という設置率でした。

**岡野** 火災警報器の電池寿命はどうか。

**消防長** メーカー各社の説明書きでは、10年と認識しています。

**岡野** 平成21年度に給付された火災警報器は、取り換えの時期に入っている。早急に市民に知らせる必要があると考えるが。

**消防長** 全約1万世帯を防火訪問し、在宅の約4割の市民に、その旨をお知らせしたところですが、残りの世帯についても、あらゆる機会を通じて広報します。

**岡野** 再発防止にはあらゆる対策を講じる必要がある。火災警報器の交換・設置は緊急の政策課題と考えるが。

**消防長** 火災警報器の設置は早期避難につながる効果的な方法と考えます。警報器設置促進のため、どのような支援ができるのか調査検討し、財政当局とも協議します。

**女性消防団員について**

**岡野** 女性消防団員の火災予防活動は消防本部にとって力強い助けとなることから、さらなる増員と活動拠点の整備が必要と考えるが。

**消防長** 現在入団促進の事業を展開しています。活動拠点ですが、さらなる

**岡野** 各地域に密着した消防団の力は必要不可欠である。市民の期待に応えるため、活性化策が策定されたと聞いているがどのようなものか。

**市長** 機能的消防団員制度の導入や処遇改善を実施しました。消防団員の確保は喫緊の課題となっています。柔軟かつ多様な視点から調査研究を行い消防団体制の充実強化に取り組みます。



▲火災警報器

# 合併特例債について

角増 正裕 議員

答 5年再延長となり平成29年度末で発行額54億2千万円

額15億3千万円です。

**市長** 既存庁舎改修等を行った庁舎整備事業などに活用し、平成29年度末の発行累計が54億2千万円です。これは発行可能額153億4千万円に対し35.4%の発行率です。事業対象額100%に充当でき70%が地方交付税で措置される過疎債を優先して活用してきました。平成30年度以降も消防庁舎整備事業などに充当する予定です。

**角増** 今年5月に完了した庁舎整備事業にかかった費用は。

**総務部長** 既存庁舎を活用する案が採択されましたが、当初予定していたが、追加費用を含め総

庁舎整備完了に係るまとめ

	パターンA センターゾーンへの新築 (多目的ホール新築)	パターンB センターゾーンへの新築 +大柿庁舎への活用	パターンC 既存庁舎の活用
総工事費（見込）	39億5千万円	32億9千万円	17億5千万円
パターンC・既存庁舎の活用 (当初予定になかった中町公民館移転に要した追加工事費を含む)	総工事費実績		14億3千万円
庁舎整備に係る追加費用等（追加工事・移転費用・備品購入費等）			1億円
合計			15億3千万円

# 職員採用の市内居住は

胡子 雅信 議員

答 憲法により難しい



います。

胡子 憲法22条により町内居住を強制できないと確認したのか。

総務部長 その通りです。

胡子 定住枠・移住枠で自治体内居住を採用条件とするのは憲法違反か。

総務部長 自治体で判断することであり、当市では条件を付しません。

胡子 大崎上島町が昨年条件に入れたのはどういう理由か。

総務部長 近年、島外に住む職員が多いためと聞

市長 他の例や年齢上限の設定方法を研究します。

胡子 平成23年9月に任期付職員の採用等に関する条例が施行されたが、採用実績がない。今後の見込みは。

市長 現時点で採用予定はありません。

胡子 老朽化した市所有船に替わる船舶建造時に専門家の採用を。

人口減少対策について

胡子 待ったなしの人口減少であり、職員の市内居住をどう考えるか。

市長 市民が職員の市内居住をすべきとの思いも理解しています。しかし、居住地に関係なく、仕事を通じて、江田島市民のため、江田島市のために働くことのできる有能な人材を育てたいと思います。

胡子 地域おこし協力隊員の任期後の定住支援はどうか。

■広島県大崎上島町職員の受験資格  
採用後、原則として大崎上島町に居住する者であること。

■江田島市消防吏員の受験資格  
原則として江田島市に居住している人又は居住できる人

■全国の自治体(市)における職員の定住・移住枠採用条件  
【定住枠】市内に住んでいる人、または、市出身者で採用後に市内に住むこと。  
【移住枠】応募申し込み時点で市外に住んでおり、採用されたら市内に移住すること。



酒永 光志 議員

答 実態を粘り強く訴え被害の軽減を図る

# 米軍岩国基地に隣接する本市の対応は

酒永 極東最大級の航空基地と変貌した米軍岩国基地に隣接する本市の今後の対応について次のことを伺う。  
移転完了後の基地の現状は。

市長 移転したのは、FA18スーパーホーネット4部隊を含む約60機で全体で約120機に倍増しています。

酒永 陸上空母離着陸訓練(FCLP)が実施される可能性は。

市長 硫黄島の代替措置として実施される可能性が示されています。

酒永 艦載機移転による本市への騒音等の影響は。

市長 平成29年8月から平成30年4月までの間に70デシベル以上の騒音を86回計測しています。本年1月30日から2月1日の3日間の騒音は24回と集中しており、市民から騒音への苦情や問い合わせが6件入りしました。

酒永 本市の騒音測定地点を増設し、幅広く情報を収集すべきでは。

企画部長 1カ所約65万円で設置できます。増設を考えたと思います。

酒永 駐留軍等再編交付金の交付状況は。

市長 山口県の岩国市、周防大島町、和気町、広島県の大竹市に再編交付金が交付されています。

酒永 本市の取り組み、今後の対応は。

市長 FCLPを岩国基地で実施しないよう要請するとともに、実態を粘り強く訴え続け、被害の軽減をはかっていきます。

酒永 本市の取り組みを広報等で市民に周知すべきでは。

市長 周知に努めてまいりたいと思います。  
Jアラート作動後の市の対応について

酒永 Jアラート(全国瞬時警報システム)作動後の市の対応について次のことを伺う。  
システム作動後の市の対応は。

市長 危機管理課職員が直ちに参集し、情報収集に当たります。

酒永 障害者や高齢者、一人暮らしの方のフォロワーは。

市長 自治会にお願いし、個別の支援計画の作成に取り組んでいます。

酒永 情報の結果(顛末)の広報は。

市長 今後は、結果が大事に至っていない場合でも、Jアラートが作動した場合には市内放送を行います。

# わくわくわくわくキッズ江田島市の実現とは

登地 靖徳 議員

答 各事業で検討を行う

登地 江田島市の将来展望は大変厳しい状況にある。南島原市の民泊事業を参考にしていたらどうか。

登地 観光農園や特産品開発の農地造成は。

市長 エセギ地区と沖地区に農業団地を検討しています。

登地 世羅町と江田島市の総観光客数は。

産業部長 世羅町は22万人、江田島市は54万人となっております。

登地 沖美町には膨大な石造建造物群による戦争遺産があるが活用策は。

市長 日本の近代土木遺産に指定されています。海上自衛隊と砲台跡の石造建造物群を合わせた活用策を検討します。

登地 大柿高校存続の秘策は。

教育長 生徒の通学費と公営塾講師の助成を行います。

江田島市人口推移 (社会増減)

地区/年4月	平成25年(2013年)	平成30年(2018年)	増減	社会増減(転入-転出)	増減に対する比重
沖美町	3328	2914	-414	-48	11.6%
能美町	5450	5045	-405	-135	33.3%
大柿町	7576	6800	-776	-289	37.2%
江田島町	9136	8094	-1042	-511	49.1%

# 全江田島市民に 交通船運賃割引を

上本 一男議員

### 答 効果的な運賃負担感の 軽減策を検討する



**上本** 江田島市民は、広島・呉を生活圏内であると考え、通勤・通学・通院・買い物などで往来している。できるだけ、船便の確保、運賃の値下げはできないか。

**市長** 江田島市を発着とする交通船は、呉行き3航路、広島行き4航路の7航路である。運賃比較で、広島郊外から中心部への料金が440〜480円、切串〜宇品460円、三高〜宇品間680円であるが、他航

路は広島間が1000円近くなる事から割高感があります。平成29年度から通学定期補助で574人に2647万円の公費割引制度を新設したところであり、新たな値下げは、乗降客の減少が進んでいる事から難しいです。

**上本** 中町／宇品航路の乗客の83%が、定期、回数券を購入している。江田島市民の利用者の大半は、最高金額800円(回数券)か、それ以下で利用していることになる。17%の960円利用者のうち江田島市民の証明書があれば、800円で利用できる

ようにならないか瀬戸内シーライン(株)と交渉してみています。

**企画部長** 航路の存続維持範囲の中で話し合いをしてみます。

**上本** 中町／宇品航路以外の6航路については、3カ月定期は、1カ月定期の約28カ月分、6カ月定期は1カ月定期の54カ月分で購入できるが、中町／宇品航路の定期だけは、なぜ、3カ月定期は、1カ月定期分×3、6カ月定期は1カ月定期分×6で、全然割引が無いのか。

**企画部長** なぜこのような結果になっているのかわかりません。

**上本** 中町／宇品航路と江田島バスとの接続便が悪いが、解消のめどはあるのか。

**企画部長** この度、呉市役所OBの専門家を雇い、バスのダイヤ改正を考慮しており、船との接続便も考慮します。



### 答 選択と集中により整備する

**吉野** 市内の道路に急なカーブや狭い箇所が多く見受けられるが、インフラ整備計画の進捗状況は。

**市長** 現在、道路10カ所、砂防3カ所、の合計17カ所の事業に着手しています。

**吉野** 切串西沖棧橋から大須方面に100mの道路が狭く、早急な対策が必要と考えるが。

**市長** 道路管理者である広島県は、用地買収を完了し、今後、工事に着手する予定です。

**吉野** サイクリングコースとなっている大須〜青少年交流の家について、道幅が狭く、交通に危険

を感じるが。

**市長** 幅員4m未満の狭い箇所から順次整備に着手します。

**吉野** 江田島町中央地区の県道下を流れる本浦川の安全対策は。

**市長** この区間は交通量も多く、電話や上下水道等の管路が多数埋まっており、施工方法を検討した上で、緊急性の高い箇所から修繕します。

**吉野** 平成32年度の三高港ターミナルの完成を見据え、高祖地区バイパス道路改良工事を完成させては。

**市長** 道路管理者である広島県によると計画通り

平成32年度の完成を見込んでいます。

**吉野** 県道飛渡瀬〜秋月線の江南コンビ二付近で進めている道路改良の全体計画は。

**市長** 道路拡幅とバイパスを併用し、幅員10mの道路を約700m整備する予定です。

防災対策について

**吉野** 台風シーズンに備え、市民の生命や財産を守るため、ゲリラ豪雨や高潮対策を徹底する必要があるのでは。

**市長** 災害を防止するための砂防、急傾斜、治山事業等の施設整備と合わせ、防災出前講座などを通じた市民啓発をはか



▲青少年交流の家〜大須の間(急カーブ 狭あいの箇所)

り、災害に備えた防災意識の向上と注意喚起に努めます。

**吉野** 交通事故のない、災害に強い、安全・安心な住み良いまちづくりを要望します。

# インフラ整備計画・防災対策について

吉野 伸康議員

# 高齢者の社会参加について

平川 博之議員

### 答 多様な就業機会の確保を支援していく

**平川** 高齢者の社会参加を促すことにより、地域の活性化に大きくつながると思うが、市としてどのように取り組んでいるのか。



**上本** 日中の乗客が少ないう便には割引制度とか、高齢者は半額にするとかの社会実験はできないのか。

**企画部長** 瀬戸内シーライン(株)とできる限りの話し合いをしてみます。

**上本** PASSPY(バスपी)導入は、考えているか。

**企画部長** バスピーを導入する方向で考えております。バスのダイヤ改正と同時に、船との接続便の向上に繋がるよう、努力します。

就業機会の確保を支援したいと考えています。そして、まちづくりの新たな担い手の確保に努め「わくわくする」地域づくりを目指します。

**平川** 高齢者の方が、教育現場などでの活躍はできないか。

**教育次長** 江田島市内の小学校では授業の一環として現在取り組んでいます。また、公民館などでもさまざまな取り組みを実施しています。

**平川** 力ある高齢者が多くいるので、人材バンクのようなものはできないか。

**教育次長** 公民館を窓口として教育現場にも多く

情報提供を行いながら今後も進めていきます。

**市長** このようなことから、定年後も現役で働きたいという高齢者の方が増えています。福祉分野からも地域づくりに対し

積極的に提案することによって「支えられる側」であった人が「支える側」に回ることができ、社会参加の場や就労の場をつくりだしてまいります。



©NEW KOMITTO



### 答 未整備地区は合併浄化槽補助事業で 取り組む

長坂 実子 議員

【長坂】なぜ今、下水道整備の見直しか。

【市長】アンケート調査の結果、下水道希望率が35%程度と低く、適正な管理運営は厳しいので、未整備地区を合併浄化槽補助事業へ方針変更しました。

【長坂】水洗化の地域間格差の対策は。

【市長】合併浄化槽整備区域内の皆さまには、自己負担額が、下水道を整備した場合と合併浄化槽の場合と均衡が取れるよう、合併浄化槽設置補助額を、さらに増額できるように検討します。

【長坂】人口減少の懸念もある中、下水道10億円の

## 下水道整備について問う

維持費は変わらない。一般会計の繰入額が大きく、下水道を引いていない人の負担もある。維持費は下げられないか。

【企業局長】経費、使用料金の見直しを考えています。

【長坂】処理場の稼働に費用がかかるが統廃合は考えられないか。

【企業局長】できる所は検討しますが、国の補助事業なので耐用年数の30年は廃止できません。

【長坂】合併浄化槽は下水道ほど高価ではなく、市が管理すれば、事業の見直しがしやすいと思うが。

【市民生活部長】研究しておりますが、下水道事業もあり、現状では難しく、更に人口減少が進めば切り替えを考えます。

【長坂】福祉部門センター拠点の整備について

【市長】わが市では、高齢障害、子育て、生活困窮など、様々な問題を同時に抱える支援対象が増えている。包括的な支援体制整備のための共生社会推進センターの設置計画はどう進めているか。

【市長】各窓口の相談内容に応じて、各機関で連携し、支援体制を整えているところです。

【長坂】職員の確保を考えた子育て支援センター・共生社会推進センターの計

画も含め、センター拠点の集約を検討しては。

【市長】子育て支援センターの実施設設計がすでに完了しています。窓口を持つ関係機関と協議をし、複合型子育て支援センターでの相談・支援の在り方を検討していきます。

【長坂】支援の必要な人を温かく迎えられる相談窓口を作っていたらいい。

【福祉保健部長】子ども達のために子育て支援センターの支援員を核とした体制を充実させていきます。

## 大柿高校支援について問う

### 答 存続に向けた追加支援を行う

重長 英司 議員

【重長】今回の追加支援について十分な支援策だと思うか。

【教育長】追加支援について、本市としましては、何としても大柿高校の存続に向け2つの予算を増額して追加支援をしたいと考えています。

1つ目は通学バスの定期代の補助を現行の2分の1補助から3分の2に増額します。

2つ目は公営塾充実のため講師を1名増員して2名体制にします。塾の充実により、進学実績が上がれば、大柿高校の魅力がアップし進学希望も増加すると思います。

【重長】大崎海星高校に対する大崎上島町の支援策についてどう思うか。

【重長】民泊で来島した中学生たちに大柿高校の宣伝をしてはどうか。

【教育長】交流観光課と連携し、来島した学校の教諭や中学生に大柿高校のパンフレット等を用意するなど考えています。

【重長】大崎上島町においても本市と同様の公営塾の設置等を行ってほしい。

【教育長】特徴的な取り組みとして町が「魅力化コーディネートター」を1名配置し、中学校と高等学校の連携を促進したり、関係機関との調整役を担っています。

【重長】大崎上島町におもてなしの取り組みを研究し、有益な方法を考えていきます。

【重長】民泊で来島した中学生たちに大柿高校の宣伝をしてはどうか。

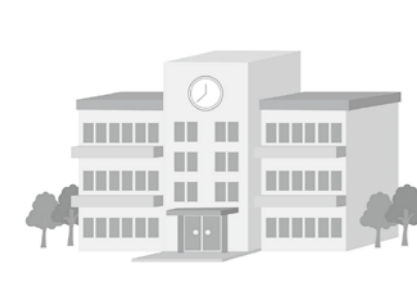
【教育長】交流観光課と連携し、来島した学校の教諭や中学生に大柿高校のパンフレット等を用意するなど考えています。

【重長】江田島市スポーツセンターの保守整備計画は。

【重長】江田島市総合運動公園及び能美運動公園のテニスコートに代表されるように、施設がかなり老朽化しており、安全にスポーツすることが難しくなっている状況である。保守整備計画を示していただきたい。

【教育長】江田島市総合運動公園や能美運動公園のテニスコートは、経年劣化もあり、傷んだ所は、適宜、部分補修をしています。安全に利用できるよう、可能な限り対応して参ります。

【重長】江田島市スポーツセンターの保守整備計画は。



## 定例会を傍聴してみませんか!!

次回定例会は9月に行われます。

◇傍聴◇  
どなたでも傍聴できます。  
開催日当日、江田島市市民センター3階の議場前で傍聴受付をしてください。

※定例会の開催日程は、江田島市ホームページに掲載します。ホームページをご覧ください。



▲本会議傍聴席

## 行政視察報告

### 竹原市議会

平成30年5月21日

江田島市議会運営委員会は、調査研究のため行政視察を行いました。

【視察場所】竹原市議会

【内容】「委員会付託導入までの経緯及び現状について」

竹原市議会の取り組み



状況などの説明を受け、質疑応答・意見交換を行いました。

## 来訪

### 長崎県長与町

平成30年5月17日

長与町議会産業厚生常任委員会7名が、「6次産業の取組と現状」についての視察に来られました。

担当課からオリブ振興の取り組みについて説



明し、意見交換後、オリブ園などへの現地視察を行いました。



平成29年度

# 政務活動費の収支報告

政務活動費は、地方自治法に基づき制定された『江田島市議会議員の政務活動費の交付に関する条例』により、議会における会派（所属議員が1人の場合を含む。）に対し、本市議会議員が行う調査研究、研修、広報広聴、要請陳情、会議への参加等市政の課題、市民の意思を把握し、市政に反映させる活動や市民福祉の増進を図るために必要な活動に要する経費の一部として、議員1人当たり月額15,000円を交付しています。

## 平成29年度（11～3月末） 政務活動費の収支状況

（単位 円）

会派名	交付決定額	支出科目				支出合計	返還額
		調査研究費	研修費	資料購入費	その他		
政友会	600,000		440,048	15,984	12,599	468,631	131,369
長坂 実子※	75,000					0	75,000
重長 英司※	75,000					0	75,000
熊倉 正造※	75,000					0	75,000
平川 博之	75,000		55,919		5,843	61,762	13,238
花野 伸二※	75,000					0	75,000
沖元 大洋※	75,000					0	75,000
胡子 雅信※	75,000	1,800				1,800	73,200
登地 靖徳※	75,000					0	75,000
山本 一也※	75,000					0	75,000
林 久光※	75,000		10,540			10,540	64,460
立風会（12月～）	540,000	63,500		8,532	96,141	168,173	371,827
合計	1,890,000	65,300	506,507	24,516	114,583	710,906	1,179,094

\*支出については、公共交通機関利用分を除き、支出を証明する領収書等が添付されています。

\*支出科目は、主なものを抜粋して掲載しています。

\*支出科目のその他には、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費、資料作成費、人件費及び事務所費があります。

※の議員については、12月1日より立風会所属

会派所属議員		
政友会	8人	角増正裕, 岡野数正, 酒永光志, 上本一男, 上松英邦, 吉野伸康, 浜西金満, 山本秀男
立風会*	9人	長坂実子, 重長英司, 熊倉正造, 花野伸二, 沖元大洋, 胡子雅信, 登地靖徳, 山本一也, 林久光

※立風会は平成29年12月1日に設立しました。

### 【支出科目】

- 1 調査研究費 会派が行う調査研究及び調査委託に関する経費（市の事務、地方行財政等に関すること）
- 2 研修費 会派が研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会の参加に要する経費
- 3 広報費 会派が行う活動、市政について住民に報告するために要する経費
- 4 広聴費 会派が行う住民からの市政及び会派の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費
- 5 要請・陳情活動費 会派が要請、陳情活動を行うために必要な経費
- 6 会議費 会派が行う各種会議、団体等が開催する意見交換会等各種会議への会派としての参加に要する経費
- 7 資料作成費 会派が行う活動に必要な資料の作成に要する経費
- 8 資料購入費 会派が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費
- 9 人件費 会派が行う活動を補助する職員を雇用する経費
- 10 事務所費 会派が行う活動に必要な事務所の設置、管理に要する経費

# 新年度の各委員会活動計画

## 【常任委員会】

	総務常任委員会	文教厚生常任委員会	産業建設常任委員会
テーマ・課題	1. 高機能消防指令センターについて 2. 指定管理のモニタリングについて  第3次江田島市行財政改革、第2次江田島市定員適正化計画、第2次江田島市財政計画は、継続調査する	1. ごみ問題について 2. 大柿高等学校の存続について	1. 有害鳥獣処理施設について 2. 空き家対策について
開催日	（原則）毎月第1金曜日 午前10時から	（原則）毎月第1木曜日 午前10時から	（原則）毎月第2水曜日 午後1時30分から

## 【特別委員会】

	交通問題調査特別委員会	消防庁舎整備特別委員会	議会広報特別委員会
テーマ・課題	1. デマンド交通について（地域の実情に合った円滑な移動手段の確保について） 2. 交通弱者関連について（高齢者や障害者等交通弱者のための福祉的交通について）	1. 消防庁舎に求められる機能及び現庁舎の跡地利活用について	1. 議会だよりを年4回発行（5, 8, 11, 2月） ・第1回 原稿作成等（掲載内容、担当の割付、発行までの会議日程） ・第2回 原稿のチェック（原稿決定） ・第3回 原稿の割付 ・第4回及び第5回 内容・写真等校正 課題：より見やすく読んでもらえるような紙面の検討 2. ホームページの内容拡充について
開催日	（原則）毎月第2水曜日 午前10時から	随時	随時 （1号発行まで5回開催）

＝市民の声募集中＝

市政に思う

今回は大柿高校のみなさんに市民の声をお願いしました。市民の声を募集しています。《問い合わせ先》議会広報特別委員会 ☎42-6310

市民の声

「江田島市の魅力」



県立大柿高校1年 西岡 健人 (江田島中学校出身)

一般的に「江田島市」といえばカキのイメージが強いと思います。全国におけるカキの生産量の半数は広島県が占めており、その中でも江田島市のむき身カキの生産量は日本でも有数です。また毎年冬には「江田島市カキ祭」や「かきカキマラソン」のように、カキにちなんだイベントが催されていることから、そのことが言えると思います。しかしカキの他に「江田島市といえば」という質問をされたとき、その答えがなかなか思い浮かばないという人は多いと思います。そこで私が江田島市について思うことは、もつと江田島市のオリーブの魅力がPRしてほしいということだと思います。江田島市にはオリーブファクトリーという加工場やレストランがあります。しかし江田島市のオリーブにちなんだイベントという

と、あまり行われていないと感じます。日本におけるオリーブの名産地といえば、香川県の小豆島です。小豆島ではどのような取り組みが行われているのかが気になり、インターネットで調べてみました。すると小豆島では「収穫祭」や「オリーブマラソン」というようなイベントが大々的に行われているようです。江田島市でも収穫祭やオリーブオイルを

使った料理を振る舞うというイベントを企画してほしいと思います。そうして江田島市の魅力はカキだけではないということのアピールしてほしいと思います。



「江田島市に住んで思うこと」



県立大柿高校1年 松崎 麗 (江田島中学校出身)

私は生まれてから16年間、江田島市に住んでいます。今まで生活してきた中で、私が江田島市について感じたことを書きたいと思います。まず江田島市で生活している率直に感じるのは、江田島市には不便な所があります。例えばバスの本数がかかり少ないところです。中学生の時、部活動が長引いた時などバスに乗ることができず、一時間ずっと待っていたという

ことがありました。私は現在高校で部活動をしていますが、今後もバスの時間で困ることがあると思います。そこでバスの本数を増やして、より学校に通いやすいようにしてほしいと思います。他には欲しい物が手に入りにくいところも不便だと感じます。例えば新刊が発売されたとき、書店に行くとは体売られていません。洋服を売っているところも少ないと思

が行われますが、その際人と人とのつながりの深さをいつも感じます。自然は勿論のこと、江田島市で暮らす人たちは皆温かく素晴らしいと思います。私が高校を卒業した後、江田島市で暮らすかはわかりません。しかし成人式だけは絶対江田島市でやりたいと思います。そのためにも江田島市はこれからはずっと元氣な市でいてほしいと思います。

「江田島市の人口減少」



県立大柿高校1年 永松 美優菜 (能美中学校出身)

以前テレビのニュース番組で、日本の出生率の低下が取り上げられていました。中学校の社会の授業でも習いましたが、日本の人口は減少傾向にあるようです。その時は、江田島市ではどうだろうかと気が気になりました。すると江田島市の総人口の推移も年々下がっていることがわかりました。私自身江田島市の中で暮らしていて、

鳥の人口が少ないと感じることが多々あります。そこで私は江田島市には、より多くの人たちが暮らす楽しい市になるよう取り組んで欲しいと思います。例えば、空き家になっていく建物をきれいに整備して、移住者向けに安く提供してほしいと思います。すでにそのような活動をされているとは思いますが、より大々的に江田島市のアピールをして、移住者を

受け入れて欲しいと思います。他にも鳥コンなど、出会いの場を設けるイベントを行って欲しいと思います。そうして少しずつでも有名になっていけば良いと思います。その他にも、江田島市の統計を見ると少子高齢化の傾向が強いことがわかりました。若い世代の人たちが減れば減るほど、江田島市を支えることが難しくなると思います。そのためにも、移住者の

「江田島市の学習環境」

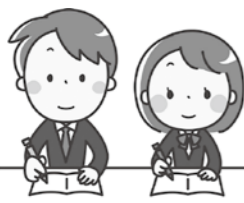


県立大柿高校1年 岡崎 千愛 (大柿中学校出身)

私は江田島市に、学生が勉強に取り組みやすい環境のある市になって欲しいと思います。私が中学生の時には、家で宿題をするくらいで、普段ほとんど勉強らしい勉強をしていませんでした。それに学習塾などに通っていませんでした。休日もほとんど勉強をしていませんでした。大柿高校に入学してから、私は「おおがき塾」という公営塾に通い

始めました。私は中学生の時と比べて、勉強とそれ以外の切り替えがきちんとしてくれるようになりました。先生に教えて頂いたり、友人同士で教え合ったりすることもできるので、勉強に取り組みやすくなったと思います。もし私が中学生だったときに、近所に安い塾があれば、部活動との兼ね合いも考慮して、毎日は無理でもその塾に通っていたと思います。

だから私は中学校にも大柿高校のような公営塾が出来れば良いと思います。そうすれば私の後輩たちもより気軽に勉強に取り組みやすくなると思います。それに、もし中学校と高校の塾が近ければ、中学生と高校生との交流の機会が生まれ、勉強の息抜きが出来たり、悩みを相談しやすい関係が築けるのではないのでしょうか。勉強に取り組みやすい環境のある市に





▲県立大柿高等学校体育祭（大柿町）



▲江田島SEA TO SUMMIT 2018（沖美町）

# まちかど フオトスケッチ

掲載写真  
募集中!

(問) 議会広報特別委員会 ☎42-6310



▲えたじま手づくり市（能美町）



▲宮ノ原コミュニティまつり（江田島町）

## 編集後記

この度の「平成30年7月豪雨」。広島県岡山県を中心に大きな被害が発生しました。江田島市においても死者こそ出ておりませんが、家屋被害、道路の崩落、田畑の被害等大災害となりました。

中でも水道管故障による「水のストップ」は全市民の生活に多くの困難を余儀なくする事態となりました。この度の災害に遭われた皆様方には心よりお見舞い申し上げます。江田島市議会といたしましても、この度の災害の早期完全復旧と今後、市民の皆さまが安全安心して暮らせるまちづくりを目指して全力で取り組みます。

登地 靖徳

- 議会広報特別委員会
- 委員長 平川 博之
  - 副委員長 角増 正裕
  - 委員 登地 靖徳
  - 委員 胡子 雅信
  - 委員 酒永 光志
  - 委員 長坂 実子

次の定例会は9月です。お気軽に傍聴にお越しください。